

国語科学習指導案

単元名：

「君待つと」
～万葉・古今・新古今～
(全2時間扱い中 第1時)

授業日時 2019年6月26日(水) 第5校時

授業学級 3年E組

授業会場 3年E組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

詠み表された心情について考え、和歌を深く読み味わう。

(2) 授業のポイント

- ・「秋来ぬと～」と「見わたせば～」の二首について、表される心情について考える活動を通して、成立時期の早い遅いを推理する。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 万葉集・古今集・新古今集の三歌集を紹介する。	◇成立時期に 200 年ずつ差があることを伝え、200 年の差についての注目を促す。	5
	2.現代の曲と江戸時代の曲とを聞き比べる。	◇200 年という差が生み出す違いを認識しやすい選曲をする。	
	3.「秋来ぬと～」 「見わたせば～」の二首を提示し、この二首に 200 年の差があることを伝える。	○どちらの歌がより古いだろうか ◇ワークシートの配布を同時に行う。ワークシートに現代語訳を載せる。	5
	【学習問題】どちらの歌がより古いだろうか。		
	3.考えを進める上で、歌に詠まれた心情に着目するよう促す。	◇俳句と短歌の違いについて言及し、短歌が心情を描いている点に触れ、心情を読み深め、比べることで学習問題の解決へとつながるという見通しを明確にする。	5
	【学習課題】二つの歌に詠まれている心模様を比べてみよう。		

展開	3.「秋来ぬと～」 「見わたせば～」の二首についての個人追及	○二首を読んでどう感じるか	5
	4.意見発表	○「秋来ぬと～」の心情について考えたことは何ですか。 ◇数人に意見を聞き、詠まれた心情がプラスのものであることを確認した後に、作者が秋を迎えた際の心情についてより深く考えるよう促す。 ○作者は秋を待つ姿勢で風を感じたのか、何も考えていない状況で突然に感じたのか、どちらの方が驚きが強いだろうか ◇作者が突然に感じた秋に対して強く感動(驚き)を抱いている点に着目する。	10
	5.どちらの歌が古いかの結論を出す。	○「見わたせば～」の心情はどうだろうか ◇プラスかマイナスの心情かに視点を置き、数人に意見を聞く。マイナスの意見が多く出ることが予想されるが、プラスの意見が出なかった場合、これへの気づきを促す。 ○どちらの歌がより古いだろうか ◇4 の活動を通し、二首を比べた際にどちらの心情が単純か複雑かを明確にしておき、素直な心情がより古いという予想につなげる。	13
【評価(対象)】和歌に詠まれた心情について考え、和歌を読み味わうことが出来る。			
終末	6. 正しい順番を紹介し、古今集・新古今集の特徴に触れる。	◇心情を読む活動を通して考えてきたことがそのまま歌集の特徴になっていることを確認する。	2